



宝石

<http://www.sagamihara-chuo-j.ed.jp/>

〒252-0236
相模原市中央区富士見1-3-17
TEL 042-755-0071
FAX 042-753-9056

平成29年度 中央中教育活動の重点

重点目標 その1 学び合う授業づくり

学校の教育活動の中核は、いうまでもなく日々の授業を通して行われる学習指導です。各教科に係わる基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むことは、私ども教職員の職務そのものと捉えております。

殊に、次期学習指導要領で謳われている「主体的・対話的で深い学び」（アクティブラーニング）は、これからの社会を生きぬくための力を養う大切な場であると捉え、昨年度に引き続き全教職員で具体的取り組みを行ってまいります。

【主体的な学び】

－「見通し」と「振り返り」を大切にした授業の実践－

- 単元のゴール（目標）をわかりやすく提示します。
- 振り返り用紙の活用を行います。
- 授業ごとに「本時の目標」を提示します。



【対話的な学び】

－協働学習による学習の共有化－

- 教え合う場面を大切にします。
- 互いの価値観の違いに気づき、相手を理解する姿勢を大切にします。
- 少人数グループで互いに協力し合いながら課題を解決します。



【深い学び】

－授業研究会の開催－

- 教職員が互いの授業を検証する授業研究会を年4回行います。
- 授業に臨む一人ひとりの生徒の反応を見取することを重視します。
- 学習内容の深い理解に繋がる思考・判断・表現ができているか確認します。



重点目標 その2 互いに高め合う人間関係づくり

望ましい集団生活を通して、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的実践的な態度を育てることも学校の大切な役割と捉えております。

学校行事や生徒会活動など仲間と共に高め合い支え合う活動に対して、教職員も子どもたちに寄り添い共に感動を分かち合いながら取り組んでまいります。

また、地域との関わりを通してより広く社会性を身に付けることも重要と捉え、様々な機会を通して地域の方々のお力をお借りした活動に取り組んでまいりたいと考えております。

【中央祭】

◆舞台部門

舞台という空間を最大限活用した質の高い文化発表の場を作りあげます。



◆体育部門

仲間と力を合わせて競い合うことで、集団の帰属意識を高めると共に、競い合った相手を称え合う寛容の精神を学びます。



【生徒会活動】

◆挨拶運動

中央委員が中心となって毎朝欠かさず行われる挨拶運動で温かな人間関係づくりを推進します。



◆中央ツイート

生徒会活動に対する評価や感謝を、個々の生徒が付箋に記し、集団のために献身的に活動する行動をお互いに称えます。



【地域との関わり】

◆市の福祉月間

福祉に関するポスター・作文に全校で取り組み、「思いやりの心」や「人へのいたわり」について、改めて考える機会とします。



◆職場体験

地域の事業所にお伺いして働くことの意義と、人と触れあうことの温もりを学びます。今年度は3日間の体験を計画しています。



養護教諭 紹介

昨年度末に退職した新沼養護教諭の後任として、4月に中央中に着任した **川崎利枝** 総括養護教諭です。昨年度までは鹿島台小学校で勤務していました。久しぶりの中学校での仕事に意欲を燃やしています。

本校の支援教育コーディネータも兼ねておりますので、健康面に限らずお子様の学校生活に係わる相談窓口としてもお声がけください。

